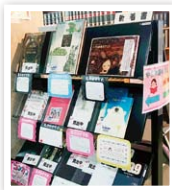


2016年度 学生選書ツアー報告!

昨年好評だった学生選書ツアーを今年も実施しました。選書ツアーとは、学生と図書館員が実際に書店に行って、図書館に置きたい本を選び購入するイベントです。今年は、7月20日・21日の両日、丸善ジュンク堂書店ロフト名古屋店にご協力いただき、2日合わせて17名の学生が参加しました。学生たちは書店のスタッフに説明を受けた後、思い思いに本を選びました。普段あまり立ち寄ることのない専門書のコーナーで、その本の量に感動しながら選書する姿からは、“学生の活字離れ”などという言葉は微塵も感じられませんでした。一人1万円の予算で十分に選書した学生からは、ぜひ次回も参加したいという意見が寄せられました。図書館では、これからもこの学生選書ツアーを続けていきたいと思っております。次回はさらに大勢の学生の参加をお待ちしております。

選書ツアーに参加した
学生お薦めの本

図書館入口に展示しています▶



『思い出のとき修理します』

谷 瑞恵 著(集英社)



現代教養学科2年 森山 絵里花
都会で恋愛にも仕事にも疲れた美容師の仁科明里は、商店街へ越してくる。そこで、時計店を営む飯田秀司と出会い、不思議な事件に巻き込まれ、その事件に関わる人たちは、過去の傷ついた思い出を「修理」され、新しい一歩を踏み出していく物語です。この本を読んでいくと次はどんな思い出を修理していくのかとても気になり、飽きずに読み続けていくことが出来ます。あと2冊続きもあり、どちらも面白いのでぜひ読んでみてください。

『ジブリの仲間たち』

鈴木 敏夫 著(新潮社)

現代教養学科2年 中島 晴香

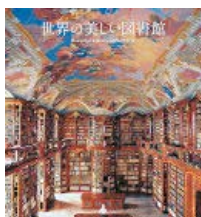


私がおすすめしたい本は、「ジブリの仲間たち」です。この本は、ジブリがなぜ常に人々の予想を超えるヒットを生み出し続けることができたのかを宣伝の観点から鈴木敏夫プロデューサーが秘話満載で語る30年間の格闘の記録です。スタジオジブリは私が生まれる前からすでに国民的な人気があったので最初から人気があったと思っていましたが、この本を読んで映画が素晴らしいだけでなく鈴木さんや他の仲間たちが試行錯誤して宣伝をしていたから老若男女みんなに愛されるようになったんだと思いました。この本には宣伝を作る上で鈴木さんが学んだこともたくさん載っています。私たちでもためになることばかりなのでぜひ読んでみてください。

『世界の美しい図書館』

(パイインターナショナル)

現代教養学科2年 松浦 千也



タイトルの通り、美しい図書館の写真が掲載されている本です。ページの隅に図書館に関する情報が書かれているので、自分も行ったような気分になれます。私が一番綺麗だと思った図書館は、オーストラリアにある「メルク修道院図書館」です。お城のような外観で世界遺産にも登録されています。他にも建物が本の形をしていたり、ハリーポッターの撮影にも使われたものなど、ユニークな図書館がたくさん載っています。日本の図書館もいくつか載っているので興味がある方はぜひ読んでみてください!

『無花果とムーン』

桜庭 一樹 著(KADOKAWA)

現代教養学科2年 奥谷 圭美



私のおすすめの本は『無花果とムーン』です。主人公の月夜はもらわれっ子で、大好きだった義理の兄が目の前で死んでしまうところから物語が始まります。宙に浮いたような生活を送る月夜が、義理の兄にそっくりな男の子との出会いで変わっていきます。「あの時あんなことしなければこうはならなかったのに」と誰でも一度は考えることにとられる月夜の姿が、どこか現実感のないふわふわとした語り口で描かれていて、生きる者はどう死を受け入れたいのか考えさせられる一冊です。

図書館利用について

オンラインデータベースを活用しよう(その2)!

きくぞうツ- 朝日新聞記事データベース 聞蔵Ⅱビジュアル

前回NO.65でご紹介した「magazineplus」に続き、朝日新聞社の「聞蔵Ⅱ(きくぞうツ-)ビジュアル」をご紹介します。「聞蔵Ⅱビジュアル」は、過去の出来事を手軽に調べることができるオンライン記事データベースで、日本国内外の多くの大学や図書館などで利用されています。1879年(明治12年)の創刊号から今日まで135年を超える紙面から約1,500万件の記事・広告が検索できる日本国内最大級の新聞記事データベースで雑誌「AERA」「週刊朝日」の記事も収録されています。また、第二次世界大戦中を中心にアジア各地で特派員やカメラマンが撮影した写真1万枚をデータベース化した「歴史写真アーカイブ」、1923年(大正12年)創刊から1956年(昭和31年)までの2,000冊をデータベース化した「アサヒグラフ」および「英文ニュースデータベース」も収録しています。

さらに人物データベースや現代用語事典「知恵蔵」も利用できます。

明治、大正、昭和期の便利な検索ツールとして、「歴史キーワード」があります。例えば「コレラ流行」「タイタニック号沈没」「明治天皇」といった当時大きく取り上げられた出来事や歴史

的人物名などは、原文に言葉がなくとも「歴史キーワード」化して関連する記事に付与しています。「歴史キーワード」は、収録期間中の「年表」に記載し、さらに、50音順、分野別、人名別に抽出してあります。これらの一覧表に掲げた言葉をクリックすることで、事象ごとにまとめて検索できます。聞蔵Ⅱは日本の近現代史資料の宝庫です。 ※図書館HPから閲覧できます。



2016年度第37回公開講座が終了しました!

地域のみならず、大学教員の教育研究など知的財産を広く提供する地域貢献を目的とし、毎年開催しております公開講座も今年で37回を迎えました。今年度は9月27日(火)～10月25日(火)までの全5回、統一テーマを“学びの世界を広げよう”として開催いたしました。今年は267名の申込みがあり、過去3年間では最高の申込者数となりました。参加者の方々は講師の工夫をこらした講義に、熱心に聞き入っていました。

名古屋短期大学 保育科学生による 絵本コーナー壁面装飾

保育科1年吉見ゼミの学生が、1階絵本コーナーの壁面装飾を制作してくれました。また近日中に学生が制作した手作り絵本コーナーを設置する予定です。もちろん貸出しも可能ですのでお楽しみに!



Library News